

## 指定難病の入院患者数を抽出 パーキンソン病、潰瘍性大腸炎などが上位

毎年2月末は希少・難治性疾患への理解促進を目的とした国際的な啓発デー「世界希少・難治性疾患の日（Rare Disease Day：RDD）」。

希少・難治性疾患は患者数が限られる一方で、長期療養を要するケースが多く、研究開発や医療提供体制の検討において、実臨床データに基づく患者規模の実態把握が重要です。

日本における指定難病は、原因不明、治療法未確立、希少性および長期療養性を要件として厚生労働大臣が指定する疾病であり、2025年4月時点で348疾病が対象となっています。

そこで、国内最大規模の診療データベースを保有するメディカル・データ・ビジョンは、厚労省の「指定難病病名及び臨床調査個人票一覧表」に基づき指定難病を抽出し、2023年4月以降のデータを用いて入院患者数の年度別推移を分析、指定難病の入院患者数上位10疾患（表1）に加え、入院患者数が多い「神経・筋疾患領域」の上位10疾患（表2）および、「免疫系疾患領域」の上位10疾患（表3）をまとめました。

### ■指定難病の入院患者数上位10疾患（表1）

告示番号	病名	領域	全期間	2023年度	2024年度	2025年度上期
6	パーキンソン病	神経・筋疾患	10,049	4,299	4,615	2,665
97	潰瘍性大腸炎	消化器系疾患	3,635	1,591	1,707	1,011
49	全身性エリテマトーデス	免疫系疾患	2,662	1,248	1,272	719
85	特発性間質性肺炎	呼吸器系疾患	2,461	1,008	1,221	740
96	クローン病	消化器系疾患	2,457	1,251	1,280	706
69	後縦靱帯骨化症	骨・関節系疾患	1,646	701	746	406
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	免疫系疾患	1,611	747	807	497
43	顕微鏡的多発血管炎	免疫系疾患	1,541	690	792	559
51	全身性強皮症	免疫系疾患	1,489	707	731	456
11	重症筋無力症	神経・筋疾患	1,462	646	741	418

### ■医師のコメント

順天堂大学医学部神経学講座

順天堂医院パーキンソン病センター長

波田野琢 教授

脳の難病である「パーキンソン病」は、1817年に英国の医師ジェームズ・パーキンソンが初めて詳細に報告し、知られるようになりました。この病気はタンパク質の異常蓄積であるレビー小体が神経細胞内にできて機能を失い発症します。特にドーパミン神経細胞が脱落することで、手足の震え、動作緩慢、筋肉の強剛、姿勢保持障害（転倒）を引き起こします。

発症年齢は60歳から70歳ごろが多く、50歳未満での発症はまれなため、加齢とともに増える病気といえます。また、認知症と症状が似ていることもあり、診断が難しい側面があります。厄介なのが、パーキンソン病に伴う認知症はレビー小体型認知症に酷似することがあります。

病気への理解不足から、パーキンソン病と診断されると不安になる患者さんが少なくありません。完治する治療はまだ存在しませんが、治療技術の向上により脳内で不足したドーパミンを補う「レボドパ（L-ドパ）」と呼ばれる薬物療法や脳深部刺激療法、さらにはリハビリテーションにより、たとえ入院したとしても2週間程度の治療を経て、自立した生活に戻れる可能性も出てきています。



■「神経・筋疾患領域」の上位10疾患（表2）

告示番号	病名	領域	全期間	2023年度	2024年度	2025年度上期
6	パーキンソン病	神経・筋疾患	10,049	4,299	4,615	2,665
11	重症筋無力症	神経・筋疾患	1,462	646	741	418
2	筋萎縮性側索硬化症	神経・筋疾患	1,138	526	549	310
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	神経・筋疾患	1,050	483	506	294
5	進行性核上性麻痺	神経・筋疾患	1,028	439	471	270
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	神経・筋疾患	970	413	477	294
17	多系統萎縮症	神経・筋疾患	909	450	407	219
22	もやもや病	神経・筋疾患	545	257	226	140
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	神経・筋疾患	417	205	240	161
7	大脳皮質基底核変性症	神経・筋疾患	330	136	161	80

■「免疫系疾患領域」の上位10疾患（表3）

告示番号	病名	領域	全期間	2023年度	2024年度	2025年度上期
49	全身性エリテマトーデス	免疫系疾患	2,662	1,248	1,272	719
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	免疫系疾患	1,611	747	807	497
43	顕微鏡的多発血管炎	免疫系疾患	1,541	690	792	559
51	全身性強皮症	免疫系疾患	1,489	707	731	456
53	シェーグレン症候群	免疫系疾患	842	355	395	231
306	好酸球性副鼻腔炎	免疫系疾患	738	264	348	182
56	ベーチェット病	免疫系疾患	523	261	252	135
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	免疫系疾患	489	206	231	178
52	混合性結合組織病	免疫系疾患	431	197	209	126
54	成人発症スチル病	免疫系疾患	370	163	174	97

（表1）、（表2）、（表3）対象期間：2023年4月～2025年9月  
対象施設数：445

【参考】厚生労働省「指定難病病名及び臨床調査個人票一覧表」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_53881.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_53881.html)  
PMDA（独立行政法人 医薬品医療機関総合機構）新医薬品の承認品目一覧（2023、2024年度）  
<https://www.pmda.go.jp/review-services/drug-reviews/review-information/p-drugs/0010.html>

＜本件に関するお問合せ先＞  
メディカル・データ・ビジョン株式会社  
広報室：君塚・赤羽・汲田 MAIL：pr@mdv.co.jp